

## CMOE Japan

東京都港区虎ノ門2-7-16  
BUREAU虎ノ門12F  
TEL.03-3507-1170  
http://www.cmoe.co.jp



山田 謙治 代表

## アカデミックに開発され

## 30年の実践で磨いた独自手法

## 企業と個人の力を向上させる

## ワークショップを提供

株式会社CMOE Japan  
(資本金2300万円)を取  
材すると、まず人々がポ  
ートを漕ぐ絵が目を引いた。

「リーダーやスートの男性、  
女性、ヘルメットを被った人  
などがいます。これは上下や  
男女関係、生産現場とホワイ  
トカラー、人種の違いを表し

た企業の縮図なんです」

山田謙治代表はそう説明する。誰か一人の漕ぐタイムニングがずれても上手には前に進まない。しかも、状況を把握し進むべき方向を定める「舵手」という役や、彼の近くで力いっぱい漕ぐ人、全員のオールの動きを観察しながら全体の協調を図る人など、それぞれに役割がある。

「周りを取り巻く環境の変化を予測しながら、最も高いパフォーマンスが出るようお互いが力を合わせゴールにたどり着く。そんな組織や個人をつくるために実践的な形で企業をサポートするのが当社の役目です」(山田代表)

同社は1978年に米国で誕生した組織コンサルティング・トレーニング企業CMOEの日本法人として設立。

「アカデミックな分析を通じて生まれた独自プログラムを、約30年に渡り世界中の様々な企業に提供しているのがCMOEグループです。さらに、その経験を蓄積させ、各プログラムを実践的に磨き上げ続けています」

と、山田代表は同社の強みを語る。

高い成果を上げている人に共通して見られる行動の要素を抽出し、モデル化したこと。

それが同社のプログラムの根幹だ。

だからこそ、そのプログラムはリアルなビジネスの現場で活用できるもので、実際の成果に繋がっているという。

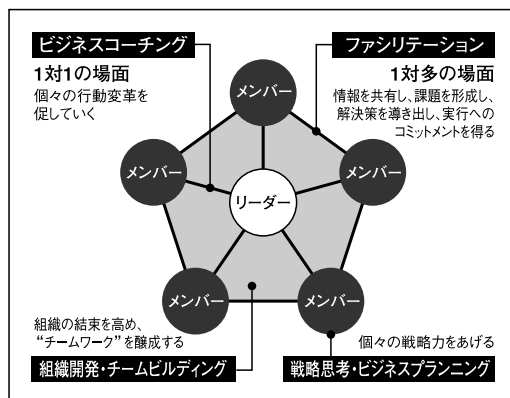
「当社が提唱するコーチングやファシリテーションは単なるトレーニングではありません。我々自身がこれを活用し、実際の企業の中でコンサルし、やってみせることで具体的な気付きがある。それが人や組織のさらなる活性化に繋がるのです」(山田代表)

例えば、実際に営業や製造の現場で、上司によるコーチングや部下とのコミュニケーション、部署内の会議やプロジェクトの運営などを現場の人々と一緒に実行している。そして、その過程において必要に応じた形で、トレーニングやワークショップ(講習会)を実施する。

## 企業が沈滞する理由を

## 「見える化」し解決させる

実務上の課題を解決しながら、その中でスキルを身につけていくという実践的なアプローチ。こうした一石二鳥の



組織力向上や企業変革を支える構成要素

要素が高く評価されている。

「自社が沈滞する理由がもやもやとして分からない。そんな場合に問題点が『見える化』する触媒のような機能を果たすのです」(山田代表)

こうして、単なる一度きりのノウハウ提供に陥らず、企業の実際を見て改善策を提示していく。それゆえ企業とは長い付き合いが多い。顧客は航空や自動車、金融、エネルギー、官公庁、製薬、食品、製造、通信など業界は多彩だ。

同社の取り組みを実際の体験から知ってもらうため、オンラインセミナーとしてのワークショップを定期的に開催している同社。2月以降にも開催するという。詳細は同社ホームページまで。(亀)